

厚東小学校 校内生活のやくそく

○ふわふわ言葉 ○すすんであいさつ ○はっきり返事

宇部市立厚東小学校

※文中の**太字・下線部**は、令和5年度に、児童が各学級や代表委員会で話し合ってつくられた考えをもとに、児童・保護者・地域住民が参加して開催された「『厚東小学校くらしのやくそく』見直し会議」において話し合った結果を受け、変更した部分です。

1 学校の行き帰り

- 決められた通学路を通して、安全に登校しましょう。(安全帽をかぶります。)
- 地域の人や先生、友だちと気持ちのよいあいさつをしましょう。
- 下校時刻を守り、**必要のない**寄り道をしないで「**ひだまり**」(学童保育・児童教室)や家に帰ります。
- バスを待つ時は、**迷惑にならないように小さな声で話して**、ならんで待ちます。
- バスのマナー(「乗り降りのあいさつをする」「バスの中ではだまって静かにする」「乗客方にめいわくをかけない」など)を守ります。
- 8時15分には、学校での活動が始められるように、8時10分ぐらいまでに教室に入りましょう。(7時40分から8時05分をめやすに登校しましょう。)

2 始業前、朝そうじ・朝タイム

- 8時10分の放送がなったらだまって静かにします。
 - ・朝そうじの日(月・火・金)は、白ぼうし(1年生は赤ぼうし)をかぶって、だまってそうじにとりかかります。
 - ・朝タイムの日(水・木)は、席についてだまって待ちます。
- そうじ時間には、白ぼうしをかぶり、だまってそうじをします。
 - ・寒くないときは、校服の上を脱ぎましょう。
- 8時30分のそうじ終了のチャイムまでが「そうじ時間」です。

3 学習時間

- 学習が終わったら、次の学習の準備をしてから休けいをします。
- 学習が始まる時刻には、席にすわっておきます。
- 持ち物には、必ず名前を書きます。
- 学校には、必要な物だけ持ってきます。必要のない物は持ってきません。

※「厚東小学習用具のきまり」を守ります。

- ランドセルやかばんには、キーホルダーなどをつけません。お守りは大切な物なので、ランドセルやかばんの中に入れておきましょう。

4 給食時間

- 身じたく（給食ぼうし、マスク、エプロン）を整えます。寒くないときは、服の上着を脱ぎます。
- 給食の行き帰りは、ならんで、だまって行きます。
- 給食当番以外の方は、自分の仕事（配ぜん台、机ふきなど）が終わったらしずかにすわって待ちましょう。
- 放送中はだまります。食べている時はしゃべりません。（食べることに集中します。）
- はし・スプーンを忘れた人は、かならず先生に言ってから、職員室に借りに行きます。職員室の先生に伝え、名簿に名前を書いてから借ります。

5 休み時間

- 天気のよい日は、できるだけ外に出て遊びましょう。外で遊んでいいところは児童遊園と運動場だけです。運動場で遊ぶときは、友だちといっしょに行きまよう。一人では行きません。（安全のためです）
- なわとびは、体育館横の決められた場所ならできます。
- 駐車場、玄関前、中庭、池のまわり、飼育小屋のまわり、プールのまわりでは遊びません。児童遊園の土手や、運動場に行くときの坂や土手でも遊びません。
- 廊下や階段は通路です。遊んではいけません。
- 昼休みは、白ぼうしをかぶります。1年生は赤ぼうしをかぶります。（安全のためです。）
- 休み時間に運動場に行く時は、プールの方から行きます。（安全のためです。）

○休み時間にボール遊びをしていいのは、運動場と、体育館（割り当てのとき）だけです。

○雨の日は、教室の中でしずかに過ごします。「学校探検」などはしません。
（雨の日は、教室にあるカードゲームなどをしてもいいです。カードなどは、先生から借りたものだけです。自分のものを持ってきてはいけません。）

○図書室では、座るいすが満員になっていたら、本の貸し出しをしてもらったあと、教室に帰って読みましょう。

昼休みの体育館の割り当て

《雨の日》

1・2・3年生……火・木 4・5・6年生……水・金
全学年………月（ボールを使ってはいけません）

《晴れの日》

1・2年生……木 3・4年生……火 5・6年生……金

○ステージや2階には上がりません。

ボールをけてはいけません。後片付けをします。

○「休み時間の体育館使用について」をよく読んで、やくそくを守って遊びましょう。

6 校舎内のすごし方

○廊下は右側を静かに歩きましょう。

○教室や校舎の中では、走ったり、さわいだりしません。（おにごっこや学校探検もしません。）

○教室移動は、ならんでだまって行きます。

○先生の許可なしに、特別教室や他の教室に入ってはいけません。

○保健室では、特に静かにしましょう。

7 服装・言葉づかい

○学校の中では、名札をつけます。

○友だちと仲良くなるために、「ふわふわ言葉」をたくさん使いましょう。
友だちを傷つける「ちくちく言葉」を言いません。暴力をふるいません。

- 体育などの着がえは、決められた場所で、だまって着がえます。
- 言葉の力をつけるためにも、地域の方や先生にはていねいな言葉で話しましょう。
- 相手を見て、進んであいさつをしましょう。
- 呼ばれたら、返事をしましょう。
- 教室で標準服（校服）を着ている時は、原則として、標準服（校服）を一番上に着ます。
- 寒い時は、標準服の下にセーターやカーディガンなどを着てもいいです。標準服の下に着る服は、できればフードのついていない服にしましょう。（うすい生地ของフードのついた服で、標準服の中にすっぽり入るものなら着てもよいです。）
- スカートひもがじゃまになる人は、はずしてもいいです。（ひもがついたままのスカートで、ひもをはずすのはやめてください。ひっかかったり、何かにかまったりしてあぶないからです。ひもの外し方やなくしかたについては、おうちの人と相談してください。）
- 白のポロシャツだけでなく、黒・紺・グレーのポロシャツを着てもいいです。（暑い日は熱中症を予防するため、濃い色のポロシャツは着ないようにするなど、天候や気温なども考えて選びましょう。何色を選ぶかは、おうちの人とも相談しましょう。）
- 髪が長い人は、髪をくくりましょう。（体育、理科などの安全のため）

8 その他

- 忘れ物をしても、家に取りに帰りません。
- 放課後などに、忘れ物を取りに来た時には、必ず先生に知らせましょう。
- 下校したあとに校舎内に入るとき（トイレなど）は、必ず先生に知らせましょう。
- 学校に実っている木の実などは、食べないでください。（安全のためです）

厚東小学校では、子どもたち一人ひとりの心や体・個性を大切にするために、令和4年度（2022年度）から「男女でちがう標準服」を「誰もが選択できる標準服」にしています。（標準服のジェンダーレス化）

子どもたちや保護者の方々には、次のようにお伝えしています。

- 標準服（校服）の上着は、今までどおりのものを着用する。（標準服の上着は、これまでもみんな同じものだからです。）
- スカート、半ズボン（ハーフパンツ）、長ズボンを選べるようにする。
- 「今使っている標準服（JAで販売されているもの）」か、それに「似ている色や形の服」でもよいこととする。（小さなロゴやマーク、模様などが入っていてもかまいません。）
- 「似ている色や形の服」は、できれば「これは学校に着ていく服」として決めていただく。（色は、黒・紺・グレー等にする。）
- スカート、半ズボン（ハーフパンツ）、長ズボンは、季節に関係なく選択できるようにする。また、学習や活動などに合わせて選択してもよいこととする。
- 校服の上着のボタンは、どちら側でとめてもよいこととする。（男女でボタンのとめ方を変えなくてもよいということです。子どもたちの中には、男女でとめ方を変えなければならないと思っている子もいるようです。）
- 安全帽については、「ハット型」でも、「キャップ型」でも、どちらでもよいものとする。

子どもたち一人ひとりの心と体・個性を大切にし、ジェンダー平等な学校づくりに向けて、とても大切な取組の一つとして考えています。ご家庭でもお子さんの思いや願いを聞いていただけると幸いです。

ご理解とご協力をお願いします。